

# 「渋滞や路上駐車削減を」

道路に関する世論調査



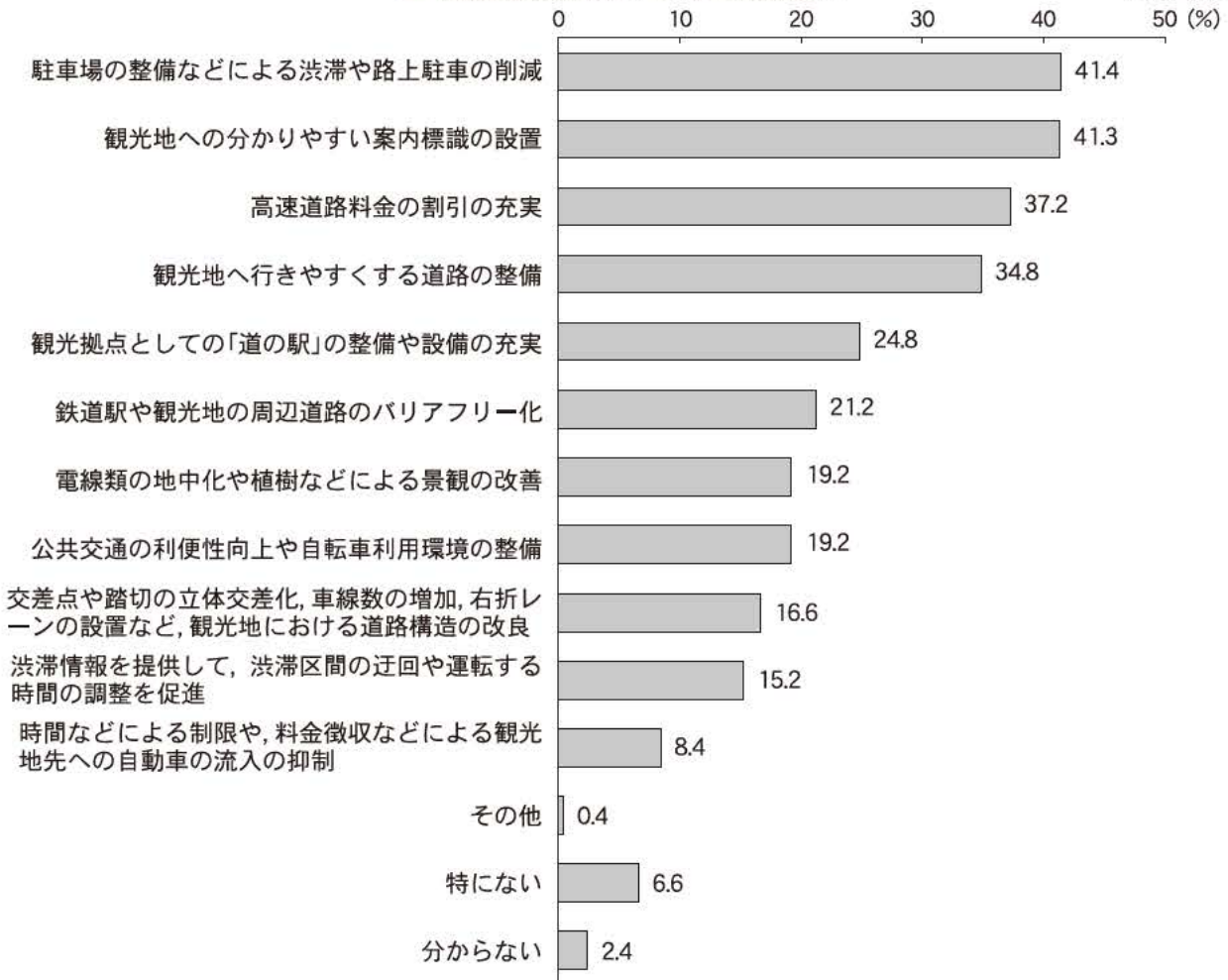
内閣府はこのほど、「道路に関する世論調査」の結果を発表した。観光振興のための道路施策でどのような対策が必要かを聞いたところ（複数回答）、「駐車場の整備などによる渋滞や路上駐車削減」が41.4%、「観光地への分かりやすい案内標識の設置」が41.3%、「観光地への分かりやすい案内標識の設置」が41.3%でほぼ並んだ。調査は7月21～31日に全国の18歳以上の男女3千人を対象に実施。1815人から回答を得た。

調査では活力ある地域づくりのための道路施策も聞いた。「大きな病院や商業施設などへ行きやすくする道路の整備」が39.2%、「歩行者や自転車が気軽に散策を楽しめる道路の整備」が38.9%と、こちらも拮抗。

地震や大雨などの影響で寸断される道路の映像がしばしばテレビで流されるが、災害時に近くの道路に「不安がある」と答えた人の割合は53.8%に上り、「安全に避難できる避難路の整備」を求める声が44.0%と最も高かった。

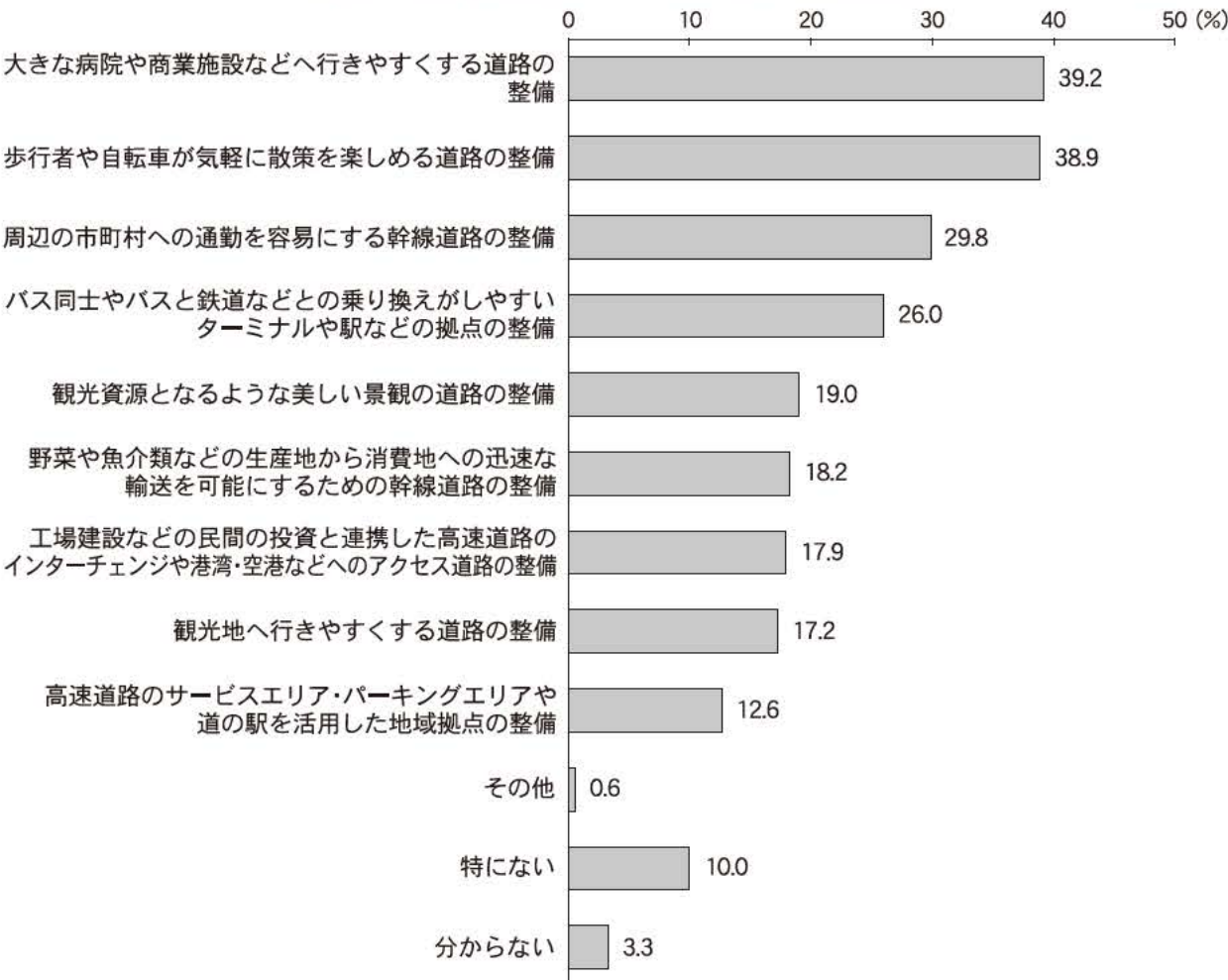
## ■ 観光振興のための道路施策

(複数回答)



## ■ 活力ある地域づくりのための道路施策

(複数回答)



## ■ 大地震・大雨等の災害に備えるための道路施策

(複数回答)

